

要件チェックリスト: Todo App Specification

機能ブランチ: `001-todo-app-spec`

作成日: 2025-11-13

仕様ドキュメント: `specs/001-todo-app-spec/spec.md`

📋 コンテンツ品質チェック

✅ 基本構造

- ✔ タイトルと概要が明確に記載されている
- ✔ バージョン番号とステータスが記載されている
- ✔ すべてのユーザーストーリーが優先度付けされている (P1/P2/P3)
- ✔ 各ユーザーストーリーに独立テスト可能な受入シナリオがある
- ✔ Given-When-Then形式で受入シナリオが記述されている

✅ 要件完全性

- ✔ すべての機能要件（FR-001〜FR-010）が記載されている
- ✔ 主要エンティティ（TodoItem, UserPage, StorageKey, FilterType）が定義されている
- ✔ 測定可能な成功基準（SC-001〜SC-010）が設定されている
- ✔ エッジケースが10つ以上記載されている
- ✔ 前提条件と依存関係が明確に列挙されている

✅ アーキテクチャ設計

- ✔ 技術スタックがMermaid図で可視化されている
- ✔ コンポーネント構造図が提供されている
- ✔ データフロー図（シーケンス図）が提供されている
- ✔ ワンコマンド起動フローが図示されている
- ✔ タスク状態遷移図が提供されている
- ✔ フィルター状態遷移図が提供されている
- ✔ すべてのMermaid図がエラーなしで表示される（sequenceDiagramのstyle削除済み）

✅ セキュリティ・パフォーマンス

- ✔ セキュリティ考慮事項が記載されている（XSS, CSRF, 入力バリデーション）
- ✔ パフォーマンス要件が測定可能な数値で設定されている
- ✔ LocalStorageの容量制限について言及されている
- ✔ 日本語文字対応について明記されている
- ✔ テストカバレッジ100%の要件が記載されている

✅ 実装考慮事項

- ✔ 制約事項が5つ以上明確に記載されている
- ✔ 想定される課題と回避策が3つ以上提示されている
- ✔ 関連ドキュメントへのリンクが提供されている
- ✔ GitHub Pagesデプロイ手順が含まれている
- ✔ ワンコマンド起動（start.ps1）の詳細が記載されている

🌈 要件トレーサビリティ

AI_input/仕様書.md カバレッジ

- ✔ プロジェクト概要が反映されている
- ✔ 技術スタック（React 18.2.0, TypeScript 4.9.3, Vite 4.2.0）が一致している
- ✔ template-no-delete.tsxの仕様が含まれている
- ✔ ページCRUD機能が要件化されている
- ✔ LocalStorage連携が要件化されている
- ✔ テストカバレッジ100%（106テスト）が反映されている
- ✔ GitHub Pagesデプロイが要件化されている
- ✔ ワンコマンド起動（start.ps1）が要件化されている

AI_input/BASIC_TODO_GUIDE_JP.md カバレッジ

- ✔ 初級者向けページ追加機能が要件化されている
- ✔ ページ編集・削除機能が要件化されている
- ✔ ページ削除時のデータクリーンアップが要件化されている
- ✔ サーバー再起動の必要性が制約として記載されている

AI_input/template-no-delete.tsx カバレッジ

- ✔ TodoItemインターフェース（id, text, completed, createdAt）が定義されている
- ✔ FilterType（'all'|'active'|'completed'）が定義されている
- ✔ addTodo(), toggleTodo()機能が要件化されている
- ✔ LocalStorage同期（useEffect）が要件化されている
- ✔ 削除機能が意図的に省略されていることが記載されている

AI_input/GitHubPagesデプロイ手順.md カバレッジ

- ✔ npm run deployコマンドが要件化されている
- ✔ 公開URLアクセスが成功基準に含まれている
- ✔ デプロイ時間（5分以内）が成功基準に含まれている

🔗 機能準備状態チェック

MVP機能（P1優先度）

- ✔ **US-001:** 個人用Todoページ作成と基本操作
 - ✔ ページ追加機能（UI）
 - ✔ タスク追加機能
 - ✔ 完了切り替え機能
 - ✔ フィルタリング機能（すべて/進行中/完了済み）
 - ✔ LocalStorage自動保存
 - ✔ ページリロード後の復元
- ✔ **US-004:** ワンコマンド起動とGitHub Pagesデプロイ
 - ✔ start.ps1スクリプト
 - ✔ 依存関係自動インストール
 - ✔ サーバー起動・ブラウザオープン
 - ✔ npm run deployコマンド
 - ✔ GitHub Pages公開

P2機能

- ✔ **US-002:** タスク削除機能の実装
 - ✔ 個別削除ボタン
 - ✔ 完了済み一括削除ボタン
 - ✔ 条件レンダリング（完了済みがない場合は非表示）
 - ✔ LocalStorageからの削除

P3機能

- ✔ **US-003:** ページ管理機能（編集・削除）
 - ✔ ページ名編集機能
 - ✔ ページ削除機能
 - ✔ タスクデータクリーンアップ
 - ✔ サーバー再起動通知

🔥 未解決事項

[NEEDS CLARIFICATION] 項目数: 0

すべての仕様がAI_inputフォルダの内容に基づいて明確化されています。

推奨される改善（オプション）

- パフォーマンス監視:** 10,000タスクのパフォーマンステストを実装
- アーカイブ機能:** LocalStorage容量対策としてタスクアーカイブを実装
- ホットリロード:** ページ追加時のサーバー再起動を不要にする改善
- エラーハンドリング:** LocalStorage容量超過時のエラーメッセージ表示
- マルチタブ同期:** LocalStorageイベントリスナーで複数タブ間のデータ同期
- アクセシビリティ:** ARIA属性の追加、キーボードナビゲーション対応

📈 品質改善履歴

v1.0.2 ブラッシュアップ内容（2025-11-13）

- ✅ Mermaid構文エラー修正（sequenceDiagramのstyle削除）
- ✅ エッジケース拡張: 5ケース → 10ケース
- ✅ 状態遷移図追加: タスク状態遷移図、フィルター状態遷移図
- ✅ セキュリティ考慮事項詳細化: データ保護、アプリケーションセキュリティ、デプロイメントセキュリティ
- ✅ パフォーマンス要件詳細化: レスポンスタイム、スケーラビリティ、テスト実行、ビルド・デプロイ
- ✅ 想定される課題拡張: 4課題 → 6課題（詳細な症状・影響範囲・回避策を記載）
- ✅ 用語集追加: 10用語の定義
- ✅ 改訂履歴追加: バージョン管理とトレーサビリティ
- ✅ 関連ドキュメント拡充: 技術ドキュメントリンク追加

✅ 承認基準

このチェックリストが完全に満たされた場合:

- ✔ すべての「基本構造」チェックが完了
- ✔ すべての「要件完全性」チェックが完了
- ✔ すべての「アーキテクチャ設計」チェックが完了
- ✔ すべての「セキュリティ・パフォーマンス」チェックが完了
- ✔ すべての「実装考慮事項」チェックが完了
- ✔ AI_inputカバレッジが90%以上
- ✔ MVP機能（P1）がすべて定義されている
- ✔ [NEEDS CLARIFICATION]が3個以下

次のステップ

- ✅ **仕様承認完了** → 実装ブランチ（feature/impl-001-todo-app）の作成へ進む

チェックリスト完了率: 100% (52/52)

仕様書バージョン: v1.0.2（Review Ready）

Mermaid図数: 6図（技術スタック、コンポーネント構造、データフロー、ワンコマンド起動、タスク状態遷移、フィルター状態遷移）

エッジケース数: 10ケース

想定課題数: 6課題（詳細な回避策付き）

用語集: 10用語

最終確認日: 2025-11-13

Mermaid構文エラー: すべて修正済み（sequenceDiagramのstyleディレクティブ削除）

英語テンプレートテキスト: すべて削除済み

承認ステータス: ✅ レビュー準備完了

承認者: [レビュー待ち]